

第18回日ASEAN首脳会議議長声明骨子（2015年11月22日）

- ASEAN共同体の発足を歓迎。「ASEAN2025」の実現に向けた日本の貢献を促す。地域の平和、安定、繁栄に貢献する日ASEANの戦略的パートナーシップの重要性を確認。日ASEAN友好協力ビジョンステートメント及び実施計画の着実な進捗を、満足しつつ留意。
- 日ASEAN包括的経済連携（AJCEP）のサービス交渉の終了を歓迎し、投資交渉の年内終了を要請。
- 日ASEAN戦略的経済協力ロードマップの下での進展、信用保証制度等の中小企業支援、官民対話等、経済面での協力を歓迎。
- ASEAN連結性マスタープラン（MPAC）への日本の支援を評価。「質の高いインフラパートナーシップ」を歓迎。連結性に関する日本の継続的協力を評価。「日・メコン協力のための新東京戦略2015」を通じての協力強化で一致。
- ASEAN防災人道支援調整（AHA）センター支援を歓迎。
- ASEAN健康イニシアティブを含む保健医療分野での支援を評価。
- JENESYS2015、文化のWA、Sport for Tomorrow等の人的交流の進捗を満足しつつ留意。
- ICT分野での協力を重視し、サイバーセキュリティ分野の協力に留意。
- テロ・国境を越える犯罪と闘う決意を再確認。「アジアの平和構築と国民和解、民主化に関するハイレベルセミナー」の開催を通じた日本の平和構築の努力を歓迎。
- ASEAN首脳は、国際協調主義に基づく「積極的平和主義」の下での日本の現在の取組、特に国連PKOや緊急人道支援・災害救援に一層積極的に参加し協力を促進するとの日本の意図を歓迎し、その目的のため、2015年9月に成立した新たな「平和安全法制」に留意。
- アジア太平洋地域における平和、安定及び繁栄の維持への支持を再確認し、地域の海洋安全保障、阻害されない通商、航行及び上空飛行の自由、並びに、国連海洋法条約を含む普遍的に認識されている国際法の原則にのっとり紛争の平和的解決の確保の重要性を強調。

- 当事者間の信頼及び信用を傷つけ、南シナ海の平和、安全及び安定を損なう南シナ海における最近及び現在進行中の動向に対して、複数の首脳により表明された懸念を共有する。
- 南シナ海に関する行動宣言（DOC）全体としての完全かつ効果的な履行確保、実効的な行動規範（COC）の早期策定に向けた努力へのASEAN・中国間のコミットメントを強調。
- 朝鮮半島の平和、安全及び安定の維持の重要性を強調し、平和的対話を通じた朝鮮半島の非核化を要請。全ての関係者に対して、関連する安保理決議を完全に遵守し、2005年の六者会合共同声明の下でのコミットメントを履行するよう要請。拉致問題を含む人道上の懸念に対処する重要性を強調。

（了）